

# シンポジウム

# 震災からの復興を 「活力ある街・地域」創りにつなげる

## ～地域の「潜在力」を引き出す社会技術～

東日本大震災で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。  
震災から3カ月余りが経過し、被災地では復旧から復興に向け、歩みが進められています。  
復興に当たっては、震災前の状態への復旧に留まることなく、災害に対する強健性や環境・財政面での持続可能性に十分な配慮をした「活力ある街・地域」の実現が求められます。そのためには、それぞれの地域が持つ潜在力を最大限引き出すことが肝要であり、この点で、地域のニーズを踏まえ、多様なステークホルダーと連携しつつ具体的な社会的問題の解決を目指す社会技術の活用への取り組みは、有益な視点を提供しうるものと思われます。  
本シンポジウムでは、様々な分野で被災地の復興・コミュニティ再生に取り組む専門家の方々に講演いただくとともに、社会技術に期待されることについて、広く皆様のご意見を伺いたいと考えております。



平成23年  
**8月4日(木)**  
10:00～16:30  
(開場9:30)

会場 **仙台国際センター  
大会議室[萩]**



**アクセス**  
仙台国際センター  
(仙台駅西口より市営バスで約10分、「博物館・国際センター前」下車すぐ)  
仙台市青葉区青葉山 Tel : 022-265-2211 (代表)  
URL : <http://www.sira.or.jp/center/index.html>

**プログラム概要(予定・敬称略)** ※プログラムは一部変更になることがあります。

午 前 の 部	10:00～10:50 開会挨拶・講演
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 開会挨拶 ● 有本 建男 (JST社会技術研究開発センター長)</li> <li>▶ 来賓挨拶 ● 奥山 恵美子 (仙台市長)</li> <li>▶ 講演 ● 林 春男 (京都大学防災研究所 巨大災害研究センター 教授)</li> <li>● 永田 潤子 (大阪市立大学大学院 創造都市研究科 准教授)</li> </ul>
午 後 の 部	10:50～12:10 第1セッション RISTEX東日本大震災対応・緊急研究開発成果実装支援プログラムの進捗・成果・課題*
	<p>「応急仮設住宅の生活環境改善のための統合的実装活動プログラム」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 丹波 史紀 (福島大学 行政政策学類 准教授)</li> </ul> <p>「津波塩害農地復興のための菜の花プロジェクト」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 中井 裕 (東北大学大学院 農学研究科 附属先端農学研究センター長・教授)</li> </ul> <p>「無水尿尿(し)よう分離トイレの導入による被災地の衛生対策と災害に強い都市基盤の整備」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 原田 英典 (京都大学大学院 地球環境学堂 特定助教)</li> </ul> <p>(実装責任者: 清水 芳久 京都大学大学院 工学研究科 教授)</p> <p>「大型マイクロバブル発生装置による閉鎖海域の蘇生と水産養殖の復興」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 大成 博文 (徳山工業高等専門学校 教授)</li> </ul>
	<p>第1セッションのまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 富浦 梓 (「研究開発成果実装支援プログラム」総括)</li> </ul>
	<p>※東日本大震災対応・緊急研究開発成果実装支援プログラムでは、上記の他以下の2件についても支援を実施中です。 また別会場にて、支援プロジェクトのパネル展示や実演を行う予定です。 「震災地域の重金属等土壌汚染評価」 土屋 範芳 (東北大学大学院 環境科学研究科 教授) 「東日本大震災被災者と救援支援者における疲労の適正評価と疾病予防への支援」 吉田 俊子 (宮城大学看護学部 学部長・教授)</p>
	13:10～14:55 第2セッション 社会技術に求められること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 講演 ● 阿部 博之 (元東北大学総長/JST顧問)</li> <li>▶ 復興ビジョンと広域連携システム</li> <li>● 福島県 鈴木 浩 (福島大学名誉教授/福島県復興ビジョン検討委員会座長)</li> <li>● 岩手県 植田 真弘 (岩手県立大学 宮古短期大学部長/同大学地域政策研究センター復興研究部門長 岩手県東日本大震災津波復興委員会委員)</li> <li>● 街・地域と広域連携 石川 幹子 (東京大学大学院 工学系研究科 教授/宮城県震災復興会議委員/宮城県岩沼市復興会議議長)</li> <li>▶ ロバスト(強健)かつサステナブルな地域コミュニティ・産業の復興・構築</li> <li>● 小林 悦夫 (財団法人ひょうご環境創造協会顧問)</li> <li>● 佐藤 哲 (長野大学環境ツーリズム学部 教授)</li> </ul>
	14:55～15:05 休憩
	15:05～16:30 総括セッション
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 話題提供・問題提起</li> <li>● 堀尾 正毅 (龍谷大学政策学部教授/RISTEX「地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会」領域総括)</li> <li>● 目黒 公郎 (東京大学生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター長・教授)</li> <li>▶ 講演者によるパネルディスカッション及び質疑応答</li> <li>▶ 閉会挨拶 ● 斎藤 尚樹 (RISTEX 企画運営室長)</li> </ul>

詳しくは  
ホームページを  
ご覧ください。

<http://www.itsr.jp/>

**お問い合わせ**  
シンポジウム事務局  
(株)第一エージェンシー内  
〒980-8411 仙台市青葉区本町1-10-21  
Tel: 022-265-3460  
Fax: 022-265-0455  
E-mail: [infomail@itsr.jp](mailto:infomail@itsr.jp)

**お申し込み方法**  
参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、ホームページまたはFAXにてお申し込みください。後日、事務局より参加証をお送りいたします。  
※定員(250名)になり次第、締切とさせていただきますのでご了承ください。  
ホームページ <http://www.itsr.jp/form.htm>  
FAX 022-265-0455  
FAX申込書に必要事項をご記入の上、上記FAX番号へお送りください。

**主催**  
独立行政法人 科学技術振興機構(JST)  
社会技術研究開発センター(RISTEX)

**後援(予定)**  
仙台市  
東北大学  
社団法人 東北経済連合会  
河北新報社

# シンポジウム 震災からの復興を「活力ある街・地域」創りにつなげる ～地域の「潜在力」を引き出す社会技術～

## 参加申込書

FAX又はEメール添付でお申込みください。

後日、事務局より参加証をお送りいたします。届かない場合は事務局にお問合せください。  
(なお、定員250名になり次第締切とさせていただきますのでご了承ください。)

下記必要事項にご記入ください。□にはチェックを入れてください。

ふりがな			
氏名			
所属			
連絡先	〒		
<input type="checkbox"/> 勤務先	TEL ( )	FAX ( )	<small>勤務先の方は勤務先名までご記入ください。</small>
<input type="checkbox"/> 自宅	E-mail		

今後の関連情報送付を希望しない場合は  
チェックしてください。

※お送りいただいた個人情報を元に、関連情報等をお送りすることが  
ございます。希望しない場合は、申し込みの際にお申し出ください。

送信日： 月 日

### 【お問合わせ先】

シンポジウム事務局(株)第一エージェンシー内  
〒980-8411 仙台市青葉区本町 1-10-21  
TEL: 022-265-3460  
FAX: 022-265-0455  
E-mail: infomail@itsr.jp  
URL: <http://www.itsr.jp/>

**アクセス 仙台国際センター**  
(仙台駅西口より市営バスで約10分、「博物館・国際センター前」下車すぐ)  
仙台市青葉区青葉山 Tel: 022-265-2211 (代表)  
URL: <http://www.sira.or.jp/icenter/index.html>

上記必要事項を記入の上、下記宛先まで送信ください

シンポジウム事務局行  
FAX. 022-265-0455  
メール添付 infomail@itsr.jp